

# 《資料館便り》

平成 29 (2017) 年  
11月号



石川町立歴史民俗資料館は、町の文化財保存と活用、町民の教育、学術及び文化の発展を目的に、昭和 49(1974)年秋に開館しました。公的施設としては、県下のさきがけの一つです。

「資料館便り」編集：発行 石川町立歴史民俗資料館  
〒963-7845 石川町字高田 200-2 0247 (26) 3768

## 石川小児童、郷土学習！

### ～地元石川の素晴らしさを実感～



↑ 前方後円墳の大きさを体感！（大壇古墳群 1号墳）



↑ 「図録」を参考に学習（歴史民俗資料館）

石川小学校 6年生は 11月中旬、郷土学習の一環として、町内沢井地区にある**大壇古墳群**（県史跡）、**歴史民俗資料館**等で町内の文化財や天然記念物、歴史資料の見学を行いました。

大壇古墳群では、町文化財担当職員の説明の後、墳丘の上にクラス全員で駆け上がり、その大きさを体感し、古代人の生活に思いをはせていました。

歴史民俗資料館では、この春に資料館が作成した図録『石のまち石川』を活用しながら、石川地方産のペグマタイト鉱物や岩石について資料館職員から説明を受けました。石川地方の地質のすばらしさを実感した様子でした。

また、近代石川の歴史において重要な出来事である自由民権運動についても学びました。今日の民主主義につながる運動が、東日本でもっとも早くこの石川町で起きた事実や、民権結社「石陽社」の結成集会在、石川小学校講堂で実際に開かれたことを知り、驚きと感動を覚えていたようです。

↓ 自由民権運動の記述もある石川小学校「学校日誌」



↑ 図録「石のまち石川」（※資料館と役場で配布しています。）

